

平成 29 年度 地震研究所職員研修会 プログラム



日 程 平成 30 年 1 月 24 日(水) ～ 26 日(金)

地震研究所研修運営委員会

(WEB 版 改 1)

平成 29 年度 地震研究所職員研修会 概略

日 程： 平成 30 年 1 月 24 日（水）～ 26 日（金）

会 場： （24 日）地震研究所 1 号館 2 階 セミナー室 A・B、コミュニケーションラウンジ
 （25 日）NTT アクセスサービスシステム研究所（つくば市）
 産業技術総合研究所（つくば市）
 （26 日）地震研究所 1 号館 2 階 セミナー室 A・B

日程概略：

24 日（水）	25 日（木）	26 日（金）
	9:15～ 9:30 集合（つくば駅付近） 9:40 バス発車	9:00～10:50 技術発表（口頭発表） 研修報告 11:00～12:10 特別講演 12:10～12:25 修了式
12:45～ 受付 13:15～13:30 開会式 13:30～15:20 技術発表（口頭発表） 15:25～16:45 技術発表（ポスター発表） 16:55～17:05 地震火山災害予防賞表彰式 17:05～17:25 受賞記念講演 17:25～17:35 広報用動画紹介 17:35～17:45 所外研修注意事項説明 17:45～ 記念撮影 18:00～ 懇親会	10:00～17:00 所外研修（午前：NTT アク セスサービスシステム研究 所、午後：産業技術総合研 究所） 17:30 頃 解散（つくば駅）	

技術発表予稿集： 以下の URL よりダウンロードすることができます。
http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/record/h29/pdf/H29_Abst.pdf

研修運営委員会： 加藤 愛太郎（運営委員長）、上嶋 誠（運営副委員長）、
 竹内 昭洋（実行委員長）、外西 奈津美（実行副委員長）、
 安藤 美和子、池澤 賢志、田中 伸一、諏訪 祥士
 電子メール kenshu-h29@eri.u-tokyo.ac.jp
 ホームページ http://www.eri.u-tokyo.ac.jp/kenshu_iinkai/

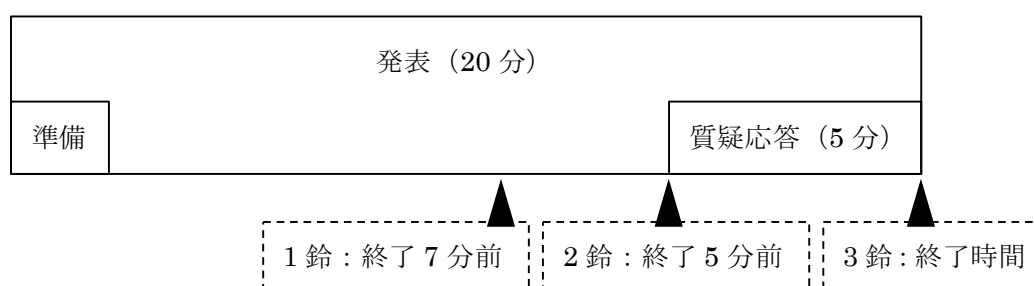
お知らせ

1. 研修会受付

- 地震研究所 1 号館に入館されましたら、入口すぐ脇の受付で記帳願います。
→ 研修会とは別に、災害時に備えて在館者数を把握するためです。
- 1 月 24 日（水）12:45 に職員研修会の受付を開始します。
→ 受付は地震研究所 1 号館 2 階セミナー室前で行います。
→ 所外研修時の昼食代（800 円）と懇親会の会費（2,000 円）は、受付の際にお支払いください。

2. 技術発表（口頭発表）

- 発表時間には発表準備および質疑応答も含まれています。質疑応答時間は 5 分程度を想定しています。発表中には以下のタイミングで鈴が鳴ります。時間厳守でお願いします。



3. 技術発表（ポスター発表）

- ポスター会場（コミュニケーションラウンジ）は、24 日（水）12:45 から利用可能です。研修会が終了次第、ポスターを回収してください。
- 展示場所は、会場の展示ボードに発表番号で指示されています。わからない場合は、セミナー室前の受付にてお問い合わせください。
- ポスター展示ボードの大きさは、縦 170cm×横 115cm です。

4. 懇親会

- 懇親会は 24 日（水）18:00 からコミュニケーションラウンジにて開催いたします。
- 当日の参加申込みも受け付けます。皆様のご参加をお待ちしております。

5. 地震研究所内会場での飲食等

- セミナー室 A・B 内は飲食禁止となっております。
- 受付裏の休憩所にコーヒーやお茶類をご用意いたします。

6. その他

- 地震研究所内は指定された喫煙スペース以外では禁煙です。喫煙スペースの場所は、研修運営委員にご確認ください。
- 会場内は空調が効いておりますが、温度調整についてご要望がありましたら研修運営委員まで気軽にお申し付けください。
- 地震研究所内の一部エリアで無線 LAN の接続サービスを提供いたします。パスワード等の接続に必要な情報は会場に掲示いたします。ただし、WindowsXP による接続は所内規定により禁止されています。

1 日目：1 月 24 日（水） 技術発表・地震火山災害予防賞関係など
 （地震研究所 1 号館 2 階 セミナー室 A・B、コミュニケーションラウンジ）

12:45～ 受付（セミナー室前）

13:15～13:30 開会式 挨拶：小原 一成（地震研究所所長）
 加藤 愛太郎（研修運営委員長）

13:30～16:45 技術発表

口頭発表（座長：外西）

13:30～13:50	(1-01)	GSXを用いたニュージーランド・タウポ背弧リフト帯における地震観測 ○田中 伸一、蔵下 英司
13:50～14:10	(1-02)	ネパールにおけるオンライン地震観測点の設置 ○宮川 幸治
14:10～14:30	(1-03)	ノイズ軽減を目指した地震計設置方法の検討 ○長岡 愛理
（ 休憩 ）		
14:40～15:00	(1-04)	啓風丸KS17-04次航海における西之島火山観測報告 ○阿部 英二
15:00～15:20	(1-05)	七輪マグマ展示装置の開発と改良 ○馬渡 秀夫
（ 休憩 ）		

ポスター発表（コアタイム 奇数番15:25～16:05 偶数番16:05～16:45）

(P-01)	陸域定常自然地震観測業務の紹介 ○池澤 賢志、佐伯 綾香、藤田 親亮、酒井 慎一
(P-02)	名古屋大学における GNSS 観測およびそのテレメータについて ○松廣 健二郎
(P-03)	ラコスト重力計取扱い失敗例と十勝岳相対重力観測について ○岡田 和見
(P-04)	無人ヘリコプタによる火山観測 ○渡邊 篤志、大湊 隆雄、金子 隆之、小山 崇夫
(P-05)	地磁気絶対観測における磁気儀の 1 秒読み精度の検証 ○西本 太郎、辻 浩、小河 勉
(P-06)	電磁気共同利用機材の管理とキャリブレーション ○諏訪 祥士、池澤 賢志、上嶋 誠
(P-07)	自動震源決定システムを用いた地震データ処理のための取り組み ○大塚 宏徳、宮川 幸治、西本 太郎、平田 直
(P-08)	首都圏強震動総合ネットワーク SK-net のデータ活用 ○上原 美貴、鷹野 澄
(P-09)	電池内部抵抗・電圧測定モジュールを用いた電池劣化モニタリング装置の試作 ○山品 匡史
(P-10)	EPMA 分析における炭素蒸着の膜厚の影響と評価 ○外西 奈津美
(P-11)	回転式断層摩擦物性解析装置を地下実験室に導入するための営繕工事 ○竹内 昭洋、中谷 正生、壁谷澤 寿海
(休憩)	

16:55～17:05 平成29年度地震火山災害予防賞 表彰式

受賞者：米田 格 氏（京都大学防災研究所）

業績名：阿武山観測所サイエンスミュージアム計画と次世代型稠密地震
 観測計画「満点計画」に関する技術支援

受賞者：辻 浩 氏（東京大学地震研究所）

業績名：東京大学地震研究所における火山観測の遂行及び日本の火山観測への功績

- 17:05～17:25 受賞記念講演
辻 浩 氏「火山観測業務を振り返る」
- 17:25～17:35 地震観測の広報用動画「Waves from the underground」の紹介
東京大学地震研究所アウトリーチ室
- 17:35～17:45 翌日の所外研修における注意事項等の説明
- 17:45～ 記念撮影（階段）
- 18:00～ 懇親会（コミュニケーションラウンジ）

2日目：1月25日（木） 所外研修

（NTT アクセスサービスシステム研究所、産業技術総合研究所）

- 9:15～ 9:30 集合・受付・バス乗車（つくば駅北側の中央公園入口付近）
- 10:00～11:30 施設見学（NTTアクセスサービスシステム研究所）
- 12:45～14:45 見学（産業技術総合研究所地質標本館および第7事業所（地質系）実験施設）
- 15:00～17:00 施設見学（産業技術総合研究所計量標準総合センター）
- 17:30頃 解散（つくば駅）

* 詳細は、P.7-10の「所外研修について」をご参照ください。

3日目：1月26日（金） 技術発表・特別講演

（地震研究所 1 号館 2 階 セミナー室 A・B）

- 9:00～10:50 技術発表・研修報告

口頭発表（座長：田中）

09:00～09:20	(3-01)	鋸山観測所検潮儀の修理 ○芹澤 正人、大塚 宏徳、増田 正孝
09:20～09:40	(3-02)	八重山地域へのGNSS観測点づくりのもろもろ ○手繰 佳子
09:40～10:00	(3-03)	読み取りシステムの再構築 – Raspberry Piを用いたシンクライアント環境 – ○中山 貴史
(休憩)		
10:05～10:25	(3-04)	御嶽山火口域での地震観測を目的としたテレメータ装置の開発と運用試験 ○堀川 信一郎、奥田 隆、國友 孝洋、田ノ上 和志、 前田 裕太、市原 寛、伊藤 武男、山中 佳子、寺川 寿子

10:25～10:45	(3-05)	2017年度データ流通収集処理グループ活動報告 ○安藤 美和子、○大塚 宏徳、○佐伯 綾香、 田中 伸一、藤田 親亮、増田 正孝、宮川 幸治
-------------	--------	--

研修報告

10:45～10:50	第二種電気工事士試験対策 - 技能講習会 - ○佐伯 綾香、大塚 宏徳 (休憩)
-------------	--

11:00～12:10 特別講演

講師：加藤 照之（東京大学地震研究所・教授）

題目：地震研究所の地殻変動研究，と私

12:10～12:25 修了式

修了証書授与

挨拶：小原 一成（地震研究所所長）

竹内 昭洋（職員研修会実行委員長）

会場案内図

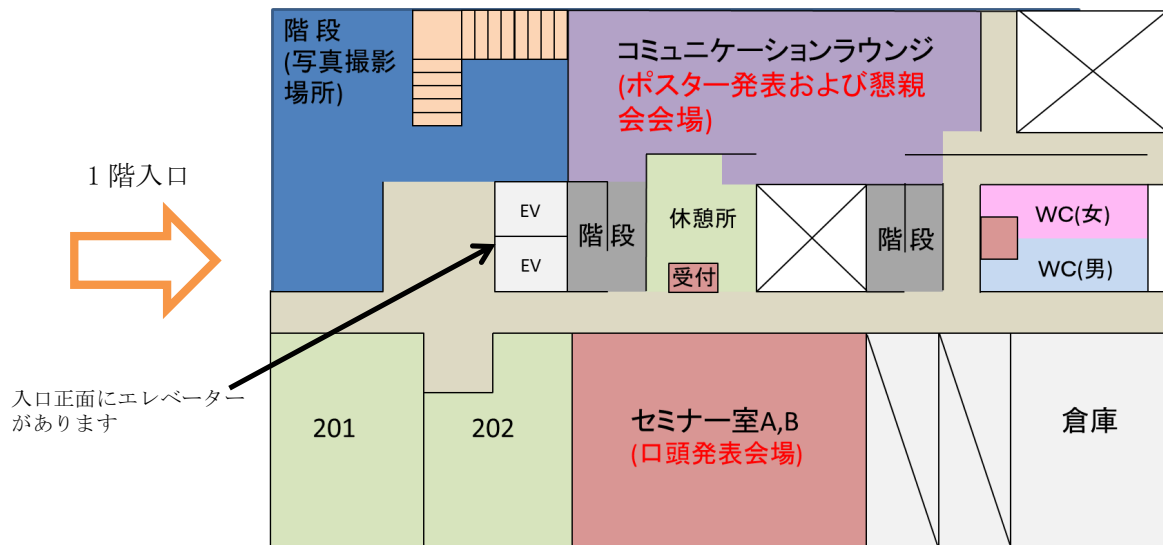
会場：東京大学地震研究所 〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1



《南北線ご利用の場合》
東京地下鉄南北線東大前駅（1 番出口）より徒歩約 5 分。地上に出てから、右に曲がり、キャンパスの塀沿いに進んでください。

《千代田線ご利用の場合》
東京地下鉄千代田線根津駅（1 番出口）より徒歩約 10 分。出口を出て左へまっすぐ。5 分ほどで根津神社入口の交差点になります。そこでまた左へ。根津神社を右手に見ながら坂を上りさらに 5 分ほど進んで下さい。地震研正門あるいは小門にたどり着きます。

地震研究所 1 号館 2 階



所外研修について

日 時：2018年1月25日（木）

研修先：NTTアクセスサービスシステム研究所 筑波研究開発センタ （午前）
産業技術総合研究所 （午後）

集合時間：9:30（厳守）チャーターバスは9:15から中央公園待機

交通案内：

・往路

秋葉原 8:05発→つくば 9:01着
秋葉原 8:19発→つくば 9:06着
秋葉原 8:33発→つくば 9:30着
（この電車到着までバス待機）
＊上記いずれも区間快速つくば行き
＊守谷止まりの電車も多いので注意

・復路

つくば 17:31発→秋葉原 18:25着
つくば 17:43発→秋葉原 18:37着
つくば 17:52発→秋葉原 18:45着



集合場所：中央公園入り口標識前

（つくば駅A2出口から地上へ出て、交番横を過ぎた公園の入り口辺り）

注意事項：その1

・交通費

所外者：つくば往復の移動手段は自由です。ただし、地震研究所から補助する旅費は東大前駅からJR北千住駅経由TXつくば駅までの鉄路(往復3000円)で計算されます。

所内者：近距離出張の規定が適応されます（通勤区間を含まない実費計算）。

- ・点呼：TXつくば駅での集合受付の際に出欠の確認を行います。
バス乗車前に研修運営委員担当者に一声お掛け下さい。

研修内容：

- 10:00 - 11:30 NTTアクセスサービスシステム研究所 筑波研究開発センタ
11:30 - 12:00 産業技術総合研究所へ移動
12:00 - 12:45 昼食（産業技術総合研究所の食堂）
12:45 - 14:45 地質標本館と第7事業所（地質系）の実験施設の見学
- ・地質標本館
 - ・高温・高圧岩石変形実験装置（地震テクトニクス研究グループ）
 - ・地下水等総合観測施設（地震地下水研究グループ）
- 14:45 - 15:00 計量標準総合センターまで徒歩で移動
15:00 - 15:20 計量標準総合センター物理計測標準研究部門の概要説明
15:20 - 17:00 時間標準研究グループの実験室見学
- ・UTC(NMIJ)：日本の時間周波数国家標準
 - ・セシウム原子泉時計：現在の1秒を決める1次標準器
 - ・Sr光格子時計：未来の1秒の候補のひとつ
 - ・Yb光格子時計：未来の1秒の候補のひとつ
- 17:00 - 17:30 つくば駅へ移動後に解散

注意事項：その2

・NTTアクセスサービスシステム研究所について

見学時に提供された資料は、見学者本人が保管し国外への持ち出しは禁止されます。
建物外部（屋外）での写真撮影は問題ありませんが、屋内での写真・ビデオ等の撮影は禁止されていますのでご遠慮ください。

・昼食について

産業技術総合研究所の食堂にてお弁当（味噌汁とドリンク付き）を用意いたします。
代金（800円）は研修会初日の受付時にお支払いください。

・計量標準総合センターについて

服装：実験棟では発塵性の高いセーターなどの着用は極力控えるようお願いします。

また土足禁止のため、脱着し易い靴でご参加ください。

写真撮影：施設職員に一言断っていただければ、写真撮影は自由です。

ただし、HPへの掲載やSNSの投稿は原則としてお控えください。

**NTTアクセスサービスシステム研究所
筑波研究開発センタ**

住所：〒305-0805

茨城県つくば市花畑1-7-1

NTTアクセスサービスシステム研究所HPより

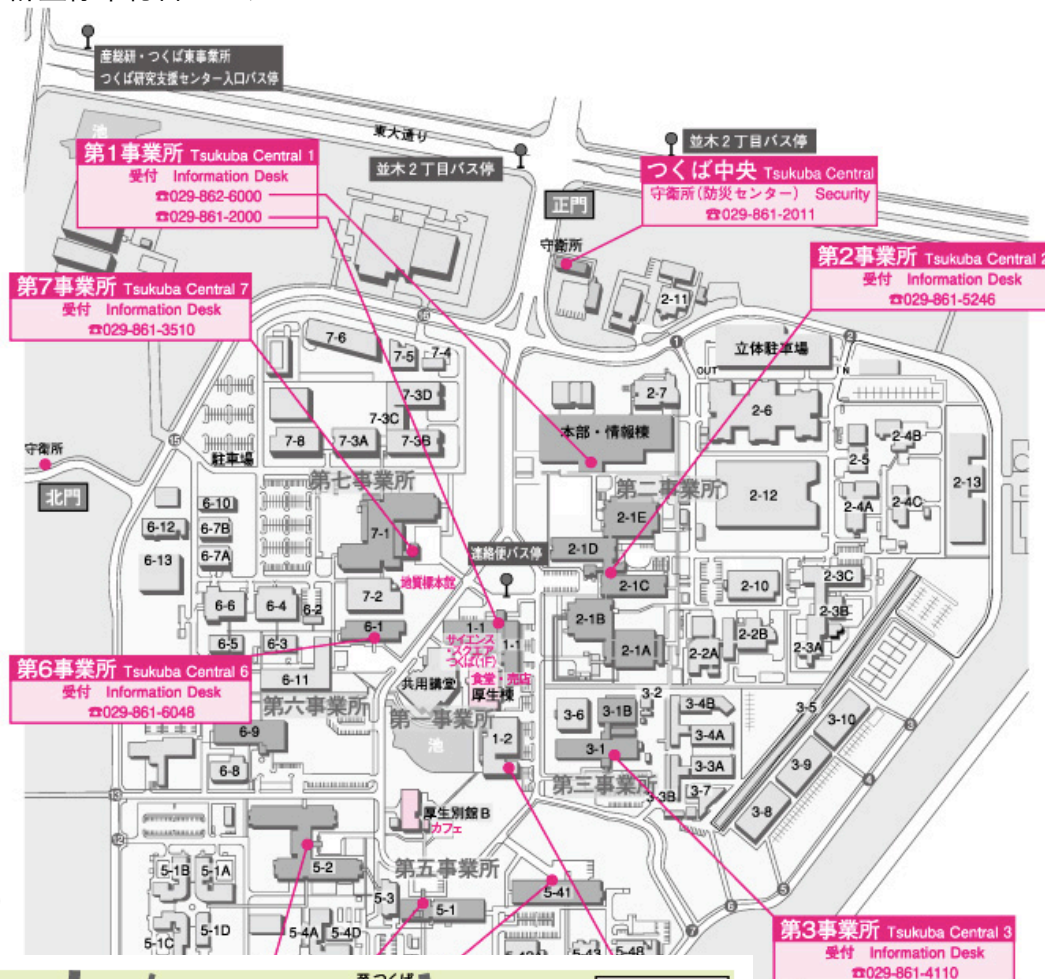


産業技術総合研究所

住所：〒305-0805 茨城県つくば市東1-1-1

電話：中央第7事業所：029-861-3511 地質標本館：029-861-3750

電話：中央第3事業所 計量標準総合センター：029-861-445144



産業技術総合研究所HPより

